

## 社会資源ツアーで、寿福祉プラザ相談室と支援調整担当に見学に行きました！



### 寿福祉プラザ

寿福祉プラザ相談室は地域の相談窓口として昭和40年から活動しています。生活保護の支給や、はまかぜ入所等の制度決定の権限はありませんが、地域の困り事には幅広く相談に応じています。



### 支援調整担当

横浜市独自の取組みとして平成24年4月に誕生しました。

ホームレス自立支援施設はまかぜと協力して、はまかぜを利用する人が再びホームレス生活をおくることがないように支援をしています。

はまかぜの利用をとおり、一人でも多くの方が自立していけるよう頑張ります！



# ことぶき高齢者健康維持支援事業

中福祉保健センター  
高齢・障害支援課  
高齢者支援担当  
224-8167

寿地区に居住する65歳以上で  
高血圧、糖尿病のある方の健康を増進します！

## その1 (ステップ1)

看護師が通院、薬の飲み方などの  
相談を受けます。  
社会福祉士が健康維持のための生  
活や通い先の相談を受けます。



▲社会福祉士塚田さん（左）と看護師  
 Bartonさん（右）



両方合わせて  
より健康に！

## その2 (ステップ2)

寿でい  
寿福祉プラザ2階で健康維持のため  
の体操などを行っています。有料  
で昼食、入浴もあります。



▲寿でいで昼食の準備を行う事業参加者ら

寿でいで活動を見学しました。指導員が参加者の方々に指示をする事はほとんどありませんでした。自分の使ったコップは自分で洗う、ゴミはきちんとゴミ箱に捨てる。食事の時間になったら、誰かが食器を運び、別の誰かが椅子を運ぶ…。皆が、自分で役割を探して自然に動く、暖かい空間でした。寿デいの杉本さんは「これは特別な事ではなく、寿の人々が持つ当たり前のだと思います」と、お話しして下さいました。